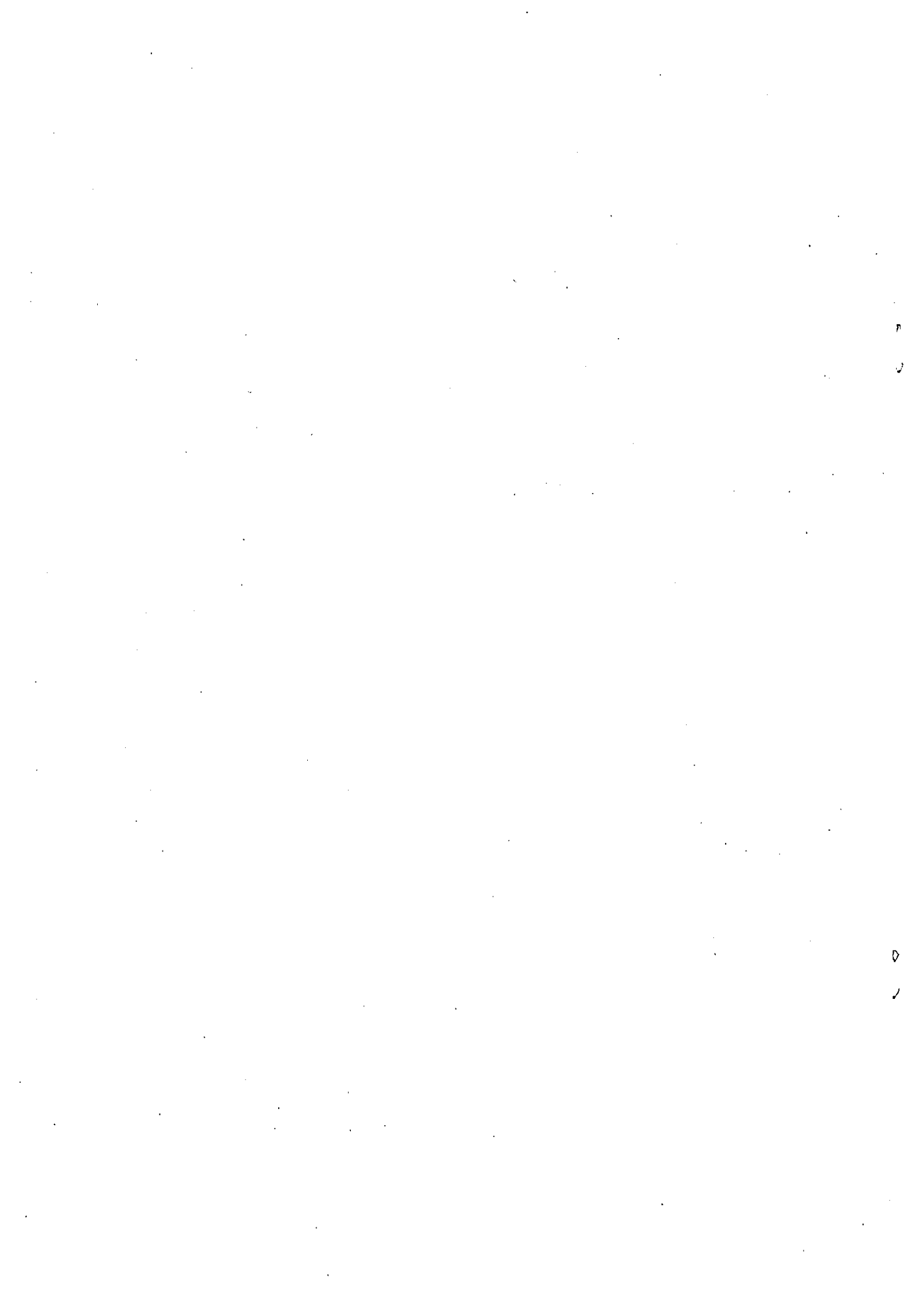


地域振興県土警察常任委員会資料

(平成29年10月6日)

- 1 第72回国民体育大会「愛顔(えがお)つなぐえひめ国体」
第17回障害者スポーツ大会「愛顔つなぐえひめ大会」への鳥取県選手団の派遣及び
えひめ国体会期前実施競技の結果について
【スポーツ課】・・・1ページ
- 2 統計調査関係書類の紛失について
【統計課】・・・3ページ
- 3 一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について
【地域振興課】・・・5ページ

地域振興部



第72回国民体育大会「^{えがお}愛顔つなぐえひめ国体」

第17回障害者スポーツ大会「愛顔つなぐえひめ大会」への 鳥取県選手団の派遣及びえひめ国体会期前実施競技の結果について

平成29年10月6日


ス ポ ー ツ 課

1 第72回国民体育大会（えひめ国体）の概要

- (1) 会期 平成29年9月30日（土）～10月10日（火） 11日間
- (2) 場所 愛媛県、高知県、兵庫県 ※各競技別の日程と競技会場は別添のとおり。
- (3) 愛称 ^{えがお}愛顔つなぐえひめ国体
- (4) 大会スローガン 「君は風 いしづちを駆け 瀬戸に舞え」
- (5) 大会マスコット みきゃん
※みかんと、野を駆ける動物に似た愛媛県の形と愛媛の方言「～やけん（犬）。」から、
犬をモチーフにしたキャラクター。
- (6) 開会式 平成29年9月30日（土） 愛媛県総合運動公園陸上競技場（松山市）
- (7) 実施競技 正式競技37競技、特別競技1競技、公開競技4競技

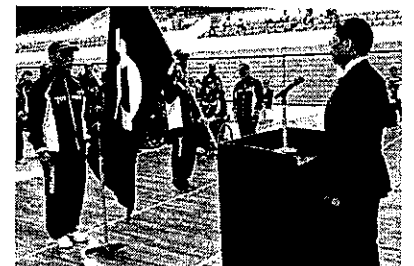


2 第17回障害者スポーツ大会（えひめ大会）の概要

- (1) 会期 平成29年10月28日（土）～30日（月） 3日間
- (2) 場所 愛媛県内一円 ※各競技別の日程と競技会場は別添のとおり。
- (3) 愛称 ^{えがお}愛顔つなぐえひめ大会
- (4) 大会スローガン えひめ国体と同様
- (5) 大会マスコット 
- (6) 開会式 平成29年10月28日（土） 愛媛県総合運動公園陸上競技場（松山市）
- (7) 実施競技 個人競技6競技、団体競技7競技、オープン競技3競技

3 鳥取県選手団

- (1) えひめ国体派遣者数
陸上競技ほか 30競技 357名 ※選手名簿は別添のとおり。
- (2) えひめ大会派遣者数
陸上競技ほか 9競技 94名 ※選手名簿は別添のとおり。
- (3) 選手団結団式（えひめ国体、えひめ大会合同実施）
 - ア 日時 平成28年9月22日（火） 午後2時00分から
 - イ 場所 コカ・コーラウェストスポーツパーク県民体育館



4 えひめ国体会期前実施競技の成績

ア 会期 平成29年9月9日(土)～16日(土)

イ 参加競技 水泳、弓道、カヌー(SW)

※SWは、スラローム ワイルドウォーターの略

ウ 派遣者数 水泳(競泳・飛込)22名、弓道9名

カヌー(SW)6名 計37名

エ 講評

会期前大会では、水泳・弓道・カヌー(SW)の3競技に参加し、競技得点112点を獲得し、9月16日終了時点での総合成績は、天皇杯24位、皇后杯15位の好スタートを切った。

女性選手の活躍が際立ち、水泳競技の飛込とカヌー競技では出場女子選手全員が入賞する見事な成績であった。また、弓道競技では、少年男子鳥取県選抜が遠的種目で初優勝し、新たな歴史の扉を開いた。



競技名	種別	種目	順位	競技得点	競技別計	個人・団体名(所属)	
水泳	競泳	少年男子B	100m平泳ぎ	4	5	33	本田 航平(県立鳥取東高等学校1年)
			200m個人メドレー	5	4		石田 華子(日本体育大学2年)
		成年女子	100m平泳ぎ	3	8		平林 優花(米子北高等学校1年)
	飛込	少年女子B	100m平泳ぎ	8	1		近藤 優妃(日本体育大学2年)
		成年女子	高飛込	5	4		清水 咲(筑波大学3年)
			飛板飛込	8	3		安田 舞(米子市立弓ヶ浜中学校3年)
		少年女子	高飛込	6	3		三上 紗也可(県立米子南高等学校2年)
			飛板飛込	2	7		
弓道	少年男子	近的	5	12	38	前田 航平(県立倉吉西高等学校3年)	
		遠的	1	24		東本 永遠(県立倉吉西高等学校2年) 足立 康輔(県立境港総合技術高等学校3年)	
カヌー	成年女子	スラローム K-1	25G	3	6	43	遠藤 絵里子(みのぶ観光センター)
			15G	1	8		福馬 つばさ(米子松蔭高等学校3年)
		スラローム C-1	25G	2	7		
			15G	2	7		
		ワイルドウォーター K-1	1500m	2	7		
			スプリント	1	8		
合計				112	112	参加点を加えた天皇杯得点:現在182点(24位) 皇后杯得点:現在127点(15位) (いずれも中国地区トップ)	

統計調査関係書類の紛失について

平成29年10月6日
統 計 課

現在調査活動中の平成29年就業構造基本調査において、境港市内の調査員が抽出単位名簿を紛失した事案について、その状況を報告します。

- 1 日 時 平成29年10月2日(月) 午前10時頃判明
- 2 紛失場所 調査員の自宅又は境港市内
※調査員 境港市在住 60歳代 男性(任期:平成29年8月21日から11月20日まで)
- 3 紛失書類及び流出情報
 - (1) 紛失書類
平成29年就業構造基本調査の抽出単位名簿 1枚(3枚中1枚)
 - (2) 流出情報
調査対象区域内世帯(8世帯)の住所、世帯主名、15歳以上の世帯員数
- 4 発生状況
 - 10月2日(月)
 - ・10:00頃 ~17:00
調査員が調査票を取集するため1軒目訪問後、抽出単位名簿が1枚ないことが判明し、調査経路及び訪問世帯、車内を捜索したが発見できなかったため、境港市に報告
境港市も調査員が保管している調査関係書類等を確認し、抽出単位名簿1枚が紛失していることを確認(その他の紛失物がないことを確認)
 - ・17:00 境港市は県にその旨を報告
 - ・~21:00 境港市が調査員の自宅、調査経路を捜索したが発見できなかった。
 - ・18:30頃 調査員が境港警察署に遺失届けを提出
 - 10月3日(火)
 - ・県は境港市を訪問し、調査員への聞き取り等を行って紛失の確認を行うとともに合同で再度捜索したが発見できなかった。
- 5 対応
 - (1) 紛失した抽出単位名簿に記載された世帯を訪問し、紛失の事実説明とお詫びを行った。
 - (2) 抽出単位名簿を使用した、かたり調査等への悪用防止のため、県警本部に情報提供するとともに記者室に資料提供し、県ホームページでも周知した。
 - (3) 全市町村に対し、調査活動中の事故防止の徹底を図るよう、文書により通知するとともに、10月4日(水)に緊急対策会議を開催し、再発防止の徹底を図った。
- 6 参 考:平成29年就業構造基本調査とは
 - 平成29年10月1日現在を調査期日とし、全国約52万世帯の15歳以上の者約108万人を対象に、雇用形態などの就業の実態を調査する基幹統計調査
(参考:鳥取県は8,175世帯 約22,000人)
 - 調査の流れ 総務省統計局⇄鳥取県⇄市町村⇄調査員
 - 調査方法は、鳥取県知事が任命する統計調査員(467名)が、担当調査区を確認し調査区要図を作成後、調査対象世帯を訪問して調査票の配布・取集を行う。
 - 統計調査員の業務内容及びスケジュール
 - ・7月12日 市町村事務打合せ
 - ・8月23日 市主催の調査員事務打合せ会
 - ・8月26日~31日 調査員が担当区域の世帯状況を確認し、調査区要図を作成
 - ・9月23日 調査票等を調査対象世帯に配布
 - ・10月2日~ 調査票の取集開始



抽出単位名簿

都道府県名		市区町村名		調査区符号		調査区番号		抽出単位総数		居住者の抽出単位数		抽出期間		市区町村担当者欄						
鳥取県		〇〇市		31-0000		00-1		35		35		3		鳥取 太郎						
調査対象の抽出単位番号		居住者無		居住者の有無		(4) 抽出単位の名称		(5) 所在地		(6) 世帯主又は代表者名		(7) 15歳以上の世帯員数		(8) インターネット		(9) 紙の調査票		(10) 備考		
世帯番号		無		有																
①	110	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	
②	111	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	
③	112	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	
④	113	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	
⑤	114	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	
⑥	115	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	
⑦	116	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	
⑧	117	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	
⑨	118	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	
⑩	119	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	
20	20	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【変更分】

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	地域振興部 変更理由
地域振興課 〔中部総合事務所 生活環境局〕	中部総合事務所工ネル ギ一棟増築工事(機械設 備)	倉吉市 東巖城町	株式会社ベクト総業 代表取締役 石賀 和夫	(当初契約額) 142,560,000円 (第1回変更後契約額) 144,540,720円 〔 (変更額) 1,980,720円〕	平成28年7月22日 ～ 平成29年9月29日	(当初契約年月日) 平成28年7月22日 (第1回変更契約年月日) 平成29年9月25日	建築工事で施工予定だった 受水槽等の基礎撤去及び舗 装工事を追加したことによる工 事費の増。
地域振興課 〔中部総合事務所 生活環境局〕	中部総合事務所工ネル ギ一棟増築工事(電気設 備)	倉吉市 東巖城町	有限会社山崎商会 代表取締役 中野 秀保	(当初契約額) 143,640,000円 (第1回変更後契約額) 141,623,640円 〔 (変更額) △2,016,360円〕	平成28年7月26日 ～ 平成29年9月29日	(当初契約年月日) 平成28年7月26日 (第1回変更契約年月日) 平成29年9月26日	構内電話幹線ケーブル等の 配線、撤去等が、別途発注し た中部総合事務所防災行政 無線移設工事での施工となっ たことによる工事費の減。

